

事案名	豊後水道の事案（大分県44-4）
分類	廃棄・遺棄 発見・被災・掃海等処理
資料	・医療手帳交付に対する事実調査の面接記録〔1〕 ・「旧軍毒ガス弾等の資料調査について（報告）」（昭和47年7月11日）〔2〕
資料内容概要	<p>大分県豊後水道に毒ガス弾を投棄したとの証言があり、別府湾からイペリット弾を引き揚げた後、豊後水道南方海域に再投棄したとされている。</p> <p>廃棄・遺棄情報</p> <p>・元陸軍造兵廠曾根製造所従業員が「終戦時に残存した毒ガス弾を豊後水道に投棄した」と述べたことが記載されている〔1〕。</p> <p>発見・被災・掃海等処理情報</p> <p>・昭和30年9月15日から翌年12月6日にかけて別府湾の掃海を行い、イペリット爆弾2,498発を引き揚げ、豊後水道南方海域32°-27'N 132°-22'Eの水深1,800mに再投棄した〔2〕。</p>